# ワンタイムパスワード(OTP)について

利用サイトでは関係のない他者からのアクセスを抑止する目的で OTP を求められる場合があります。

## OTP とは

その時一度限り利用できるパスワードです。

主にログインを行う際や、取引等を承認する場合に利用され、不正アクセスやハッキングから保護します。

承認には SMS や電子メール、承認用のアプリケーション等々ありますが、利用サイトでは電子メールによる OTP の通知を採用しています。

## OTP が要求される場合

初めて利用サイトにアクセスされた環境と異なる環境からアクセスされた場合に OTP が要求されます。 例①:パソコンで表示確認後、実際に使うときに携帯端末で表示した 例②:利用サイトを開いた携帯端末を変更した

# OTP を求められたら…

以下手順に従って OTP の入力をお願いします。

 OTPを送信する。 OTPを受信するメールアドレスを入力して、 送信ボタンを押してください。

OTP が認証されて利用サイトが表示されますと、今後ご入力いただいたメールアドレス宛に OTP が送信されます。 一度ご入力いただいたメールアドレスの変更はできませんのでご自身のメールアドレスをご入力いただくようお願いいたします。



② OTP を確認する。
受信メールをご確認ください。
もし見当たらない場合は、迷惑メールフォルダに分類
されている場合がございます。
迷惑メールフォルダにも見当たらない場合はメールアドレスが誤っている可能性がございます。
再度利用サイトを開いていただき、メールアドレス入力からやり直してください。



③ OTP を入力する。
受信メールに記載された OTP を入力して確認ボタンを押してください。
入力に誤りがなければ利用サイトが表示されます。

OTP の入力は発行から5分以内に行ってください。 5分経過すると発行された OTP は無効となります。 無効となった場合は、再送信ボタンで OTP を送りな おしてください。



## Q&A

# メールから開いたら OTP の入力を求められた。利用サイトをメールアプリ内で開いていたため、一旦閉じて OTP を確認後、再度開くと再度 OTP が要求された。

利用サイトはアクセスした際に OTP を発行するため、メールアプリ内で利用サイトを開くと OTP の入力が出来ない状態に 陥る場合がございます。

以下の何れかの方法をお試しください。

方法1:ブラウザで利用サイトを開く

Eメールのリンクを長押しして表示されたポップアップから"ブラウザで開く"を選択する。



方法2:メールアプリの設定を変更してブラウザで利用サイトを開く

利用しているメールアプリの設定でそのアプリ上で開くような設定がされている場合があります。 Gmailでは、以下のように設定を確認、変更が可能です。



2) 全般設定を押下し、"Gmail でウェブリンクを開く"のチェックを外してください。

